

企業概要



医療法人 黒川産婦人科医院

理事長 黒川 賀重

(所在地：岩手県盛岡市)



黒川産婦人科医院

Kurokawa Ladies Clinic



当社について

当院は、昭和32年に開院し、地域の産婦人科医療を担って60年以上が経過し、親子2世代に渡り、当院で出産していただけることも多くなりました。そして、令和5年10月にクリニックをリニューアルし、安心して妊娠・出産いただける環境を整備いたしました。

今までの豊富な経験と皆様との信頼関係を大切に、いつでも相談できる場所、やすらげる場所として選んでいただけるように今後も取り組み致します。

「産む喜び」「育てる喜び」を共有し、女性のからだのことだけでなく、生活上の悩み、喜びを分かち合うサポーターとして応援し、社会に貢献いたします。

現状のSDGsに対するマテリアリティ（重要課題）

大項目	マテリアリティ（重要課題）
環境の保全	温室効果ガス排出量の削減、エネルギー使用量の削減
従業員の働きがい	従業員の心と体の健康保持、コミュニケーションの促進、女性活躍の推進
地域社会への貢献	地域金融機関との連携、地域とのコミュニケーション
コンプライアンス・ガバナンス	コンプライアンス体制の構築、消費者・顧客課題解決

医療法人 黒川産婦人科医院 SDGs宣言書

当社は、国際連合で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の達成に、以下のマテリアリティ（重要課題）への取り組みを通じて貢献します。



2023年11月6日
医療法人 黒川産婦人科医院
理事長 黒川 賀重

マテリアリティ（重要課題）

環境の保全

省エネ設備の導入によりエネルギー使用量を削減し、環境に配慮した診療を行います。

▼目標・取り組み内容

- ・ペーパーレス化を推進により、紙の使用量を削減いたします。
- ・無駄な電気を見直し、クリニックのエネルギー使用量を削減します。



従業員の働きがい

ワークライフバランスの実現によりスタッフの生活環境の充実とキャリアアップに貢献します。

▼目標・取り組み内容

- ・定期健康健診を実施し、スタッフの健康を守ります。
- ・職場内のコミュニケーションを活性化させ、心の健康保持を目指します。
- ・スタッフの思いを尊重し、仕事と生活の両立をサポートいたします。



地域社会への貢献

産婦人科診療を通じて『みらい』につながる地域の発展に貢献します。

▼目標・取り組み内容

- ・地域金融機関と連携し、環境にやさしい省エネ設備導入を推進します。
- ・「産む喜び」「育てる喜び」を共有し、地域に密着した診療を行います。



コンプライアンス・ガバナンス

コンプライアンスの励行、プライバシー管理により、安心・安全な医療サービスを提供いたします。

▼目標・取り組み内容

- ・コンプライアンスを意識した診療サービスの提供に努めます。
- ・お客様の声に耳を傾け、満足度向上を目指します。
- ・プライバシーを管理し、女性が安心できるクリニック運営を行います。

